

全国いきいきの会サマーセミナー in Yonago

(第9回 中四国地域保健医療福祉従事者研修会)

2017年7月8日(土)～9日(日)

場所；鳥取大学医学部 米子キャンパス (アレスコ棟＝保健学科棟)

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86 番地

今回、米子にて上記サマーセミナーを開催することになりました。

テーマ

山陰の様々な活動から公衆衛生マインドを学び、交流し元気になる(島根か鳥取かわからないけど、そこらへんに行ってきました。)

全国いきいき公衆衛生の会とは、昭和63年に設立され、現在全国各地で地域の公衆衛生活動に携わっている保健所及び市町村の医師、保健師、栄養士、歯科衛生士や衛生課職員、事務吏員、さらに住民等がそれぞれの地域での特徴ある活動の交流を行い、公衆衛生活動の方向性や、その具体的な進め方について話し合う学習・交流するゆるやかなつながりの団体です。現在の会員数は約250人です。毎年サマーセミナーと日本公衆衛生学会での自由集会を企画・実施しています。

1日目

受付 12:30-13:00 (アレスコ棟入口)

開会のあいさつ 13:00-13:15 (122講義室)

記念講演 13:20-14:50 (122講義室)

中山間地域における地域包括ケアの取り組み(仮題)

島根県浜田市弥栄診療所 所長 阿部顕治

分科会 15:00-16:50 (アレスコ棟チュートリアル室)

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | 島根県益田市；住民とともに歩む健康ますだ市21の取り組み ～健康づくりの旅 快適な乗り心地を求めて～ | 澤江 佑三(健康ますだ市21推進協議会 会長)、小玉 千絵(益田市福祉環境部健康増進課 主任) |
| 2 | 島根県川本町；連携は口から 食栄養支援を通した包括ケアの推進 | 中本稔(島根 県央保健所 所長) |
| 3 | 島根県江津市；職域連携の取組み～生活習慣改善の足がかりづくり～ | 石田智子(江津市健康医療対策課 管理栄養士) |
| 4 | 鳥取県日南町；地域の保健医療福祉スタッフ確保の難しさ、弥栄の人材育成策 | 日南町スタッフ |
| 5 | 鳥取県境港市；思春期からの自死対策 学校、地域、保健スタッフとの協働 | 田中課長 |

1日目の閉会 16:50 から 17:00

バス等で、宴会・宿泊所まで送迎（皆生温泉 つるや） 17：00～17：30

懇親会 つるや； 18：30 から 21：00 （宿泊＋懇親会費約 13,000 円、懇親会のみ約 8,000 円）

2 日目

受付 8：30 から 9：00 （記念講堂入口） バス等で温泉宿から会場へ 8：30 出発
シンポジウム 9：00～10：20 （記念講堂）

「先輩保健師からこれからを担う人々へ伝えたいこと」

永江尚美（元島根県保健師）、本間直子（元頓原町（現飯南町）保健師）

竹内妙子（安来市保健師；再任用）、馬場真由美（元旭町（現浜田市）保健師）

ワールドカフェ；前日の分科会で学んだことを共有 （記念講堂）

ワールドカフェの説明；10：30 から 10 分

ワールドカフェの実施；10：40 から 12：10

ワールドカフェの各グループからの報告 12：10-12：20

2 日目の閉会 12：20-12：30

参加費・資料代；1500 円（1 日目のみ 1,000 円、2 日目のみ 500 円）、冊子の資料作ります。

分科会は事例検討会にします（ケースメソッド方式を必ずしも取りません）

学生は参加費無料です。